

光産業技術マンスリーセミナー

2025 プログラム

<第503回開催> 2025年4月15日火曜日 15:30~17:30	
タイトル：持続的農畜水産業のための分光・画像センシング技術	
講師：京都大学 農学研究科 教授 近藤 直 氏	
（概要）農業，畜産業，水産業は食料生産において最も重要な産業であるが，数多くの環境負荷を引き起こす原因ともなっており，その持続的生産が危ぶまれている。特に，農畜水産業が関わっている地球温暖化をはじめとする環境問題，食品ロス，タンパク質の高効率生産を追求したための動物犠牲等の問題を早急に解決することが喫緊の課題である。本講演では，食料－環境－動物福祉問題を解決することを目的とし，近年開発されたX線から赤外線までの光センシング技術について具体的な事例を挙げて議論する。	

光産業技術マンスリーセミナー

2025 プログラム

<第504回開催> 2025年5月20日火曜日 15:30~17:30	
タイトル：データセンタエクステンジのためのCloud-nativeでOpen&Disaggregatedな光ネットワークアーキテクチャ	
講師：日本電信電話株式会社	
NTT未来ねっと研究所	
フロンティアコミュニケーション研究部	
主幹研究員 西沢 秀樹 氏	
(概要) 近年、面的に展開した多対多のデータセンタ拠点間において、光波長パスを用いてキャリア・DC・クラウド等多種多様なユーザーのTRx間を需要に応じてオンデマンドに接続するデータセンタエクステンジ（DCX）が注目を集め、IOWNグローバルフォーラム等で議論が進められている。DCXを実現することで、各事業者はメトロエリアに分散されたデータセンタを仮想的に一つの大規模データセンタとして活用できる。本講演では、光伝送領域のデジタルコヒーレント技術とデータセンタにおける仮想化技術を組み合わせたDCXのための新しいインフラアーキテクチャと要素技術を提案し、日米欧で実施したフィールド検証した結果を報告する。	